

板橋区殿と能登町における環境問題等に関する協定
「板橋区・能登町エコポリス協定」の締結について

私ども能登町は、板橋区殿が宣言する、「環境にやさしい暮らし方や事業活動を進めながら、かけがえのない地球環境を次世代に引き継いでいくことが大切であることや、快適な環境を創造するために、人と環境が共生する都市の実現をめざしていくこと」について強く感銘し、共に協力をするを目的に能登町エコポリスプロジェクトに取り組めます。

この取組みは、板橋区殿のエコポリス活動に対し協力し、共に地球環境保全に対する問題に取り組むことを前提としており、その証として「板橋区・能登町エコポリス協定」を締結したくご提案申し上げます。

私どもでは、地球にやさしく能登町エコポリスプロジェクトとして、以下の取組みを行っています。

- 平成 18 年度
 - ・能登町第一次総合計画を策定し、その重点プロジェクトのひとつに、「地球にやさしい循環型のまちづくり」を策定
 - ・地球環境問題のひとつである、外来生物法におけるセイヨウオオマルハナバチ使用制限及び、輸入禁止にかかる日本農業への影響について、国産クロマルハナバチの飼育生産事業について事業検討及び、決定
- 平成 19 年度
 - ・国産クロマルハナバチ飼育生産技術取得のため職員を派遣（板橋区ホテル飼育施設）
- 平成 20 年度
 - ・国産クロマルハナバチ試験飼育生産施設を整備
 - ・エネルギー問題について、能登町バイオマスタウン構想策定を検討
 - ・町内に、エネルギー問題に取り組む株式会社が設立
- 平成 21 年度
 - ・国産クロマルハナバチ試験飼育生産業務を（財）能登町ふれあい公社に委託
 - ・国産クロマルハナバチ試験飼育生産業務を開始
 - ・能登町バイオマスタウン構想策定に着手
 - ・木質ペレットストーブ購入補助金制度を策定
- 平成 23 年度
 - （財）能登町ふれあい公社が事業主体となり事業化を目指す

国産クロマルハナバチの試験飼育生産にあたっては、板橋区ホテル飼育施設殿のご支援ご協力により、取組みを行っております。また、休眠処理済女王蜂の購入及び、飼育生産した商品の販売については、株式会社武蔵野種苗園殿及び、小泉製麻株式会社殿と業務について合意書を締結し業務を行っております。